

星稜 サ・エ・ラ

seiryô çà et là 2010 No. 17

inaokigakuen news letter



特集

シリーズ「地域と星稜」

第1回

地域に貢献する学生の取り組み 金沢星稜大学・星稜女子短期大学

星稜教職員バトンメッセージ

星稜アレコレ

Amitié Seiryô ～星稜の友～

『親業』支援コラム「オトナのミカタ」

金沢星稜大学総合研究所だより

星稜Information

星稜泉野幼稚園

いっぱい遊ぼう、
いっぱい考えよう！

地域に貢献する学生の取り組み

「学生・生徒が地域に学び、地域に貢献する」。

それは稲置学園の教育の柱のひとつです。

今回は金沢星稜大学と星稜女子短期大学の活動から、ふたつの取り組みを紹介します。

金沢星稜
大 学

市立図書館での「親子でたのしむ こどもの日コンサート」を企画・開催 人間科学部こども学科谷中優ゼミ

5月5日、こどもの日。連休で賑わう金沢市立玉川図書館で、人間科学部こども学科谷中優ゼミの学生が企画した「親子でたのしむこどもの日コンサート」が開催されました。この取り組みは、学外に出て地域のさまざまな人や団体と関わりながら実践的に学ぶことを特徴とする人間科学部のフィールド演習の一環として行われ、教員を目指すこども学科の学生にとつての貴重な体験の機会として位置づけられています。

事前に企画を立案するのも、当日演奏をするのももちろん学生自身。「企画段階ではいろいろと悩みました」と語るのは安田汐里さん（3年次）です。



「私たちにとっては将来のための勉強なんです。コンサートに来てくれる方々にとって重要なのは楽しい時間を過ごせるかどうかです。来てくれる方が親子一緒に楽しめる時間をつくるにはどうすればいいのかを考えました」。

同じく参加した今村優一さん（3年次）も、「演奏するのは10曲。その10曲の演目を決めるのが大変でした。こどもの反応は、実際にやってみないとわからないですしね」と振り返ります。

コンサート当日の会場にはおよそ50人の親子が来場、学生が演奏する「星に願いを」や「ドレミの歌」、「おどるポンポコリン」などの曲に合わせて体を動かし、親子が楽しみながらコミュニケーションを深める良い機会になりました。

一方、学生たち自身は反省点や今後の課題

が見えたと語ります。

「初めてのことであったので、全体的に自分たちに余裕がなかったと思います。終わった後で気づいたこともたくさんあります」（今村さん）。

「経験を積みめば、まだまだ向上できると思いました。こども学科には、こどもたちと直接触れ合う機会がたくさんあるので、そのチャンスを活かしていきたいと思っています」（安田さん）。

学生たちは将来の目標に近づいていくための機会を地域から与えられ、また同時に地域のこどもたちにもさまざまな学習の場を提供する。実践的な学びと活動がそのまま地域への貢献につながっている、金沢星稜大学の教育の一例です。



学生と地域社会が相互に
よい効果を与えあっています。



金沢星稜大学
人間科学部こども学科
谷中 優 教授

こども学科の学生たちが目指す教育の現場では、教師の工夫、すなわち企画力・コミュニケーション力等が求められます。特に「こども」を相手にする教師にとって、それらの能力は机上の学習では習得することが難しい能力であると言えるでしょう。ですから実際にこどもに向き合う経験を通じて学ぶことが、教員を目指す学生にとって最大の学習の機会と言えるでしょう。そしてその経験の場がこの「こどもフィールド演習」なのです。

今回の親子コンサートも含め、実際にこどもたちと向き合うことは、事前に想定できない問題の連続です。学生たちは成功と失敗を繰り返して経験を積み、より「こどもを知っている」教員へと成長していくてくれるものと思っています。

さらに重要なことは、学生が大学から地域に出て学ぶことによって、学生のみならず地域社会にも、相互に良い効果があるということです。3年次のカリキュラムであるフィールド演習は今年で2年目となりますが、この取り組みへの地域の期待、応援の声が昨年に増して大きくなったと実感しています。これからも年々向上をさせながら、これら取り組みを通して学生と地域により相乗効果をもたらしたいと考えています。



星稜女子 短期大学

能登島の食材を活用した 「オリジナルスイーツ」を開発、商品化。 セミナー・コミュニティ「地域とビジネス」グループ

星稜女子短期大学に、学生たちが学外へ出て地域と関わり合いながら実践的・多面的な学びを行うカリキュラム「セミナー・コミュニティ」があります。セミナー・コミュニティでは、テーマごとにグループに分かれ、座学では得られない学習の機会を学外のさまざまな場所や人に求めて活動しています。

そのグループのひとつが、安藤信雄准教授が指導する「地域とビジネス」。このグループでは、2006年より学生たちが地域の食材を活用したオリジナル商品を開発して販売するという取り組みを行っています。昨年までのオリジナルコンビニ弁当に続いて、本年度は「能登島のテングサを使った寒天スイーツ」の商品化を目指しています。

1年間のこのプロジェクトを通じて、学生たちは生産者や料理講師、ベンダー企業や広告代理店、パッケージ企業などさまざまな「地域のビジネス人」の方々と接し、そこから多くのことを学びとっていきます。「最初は地産地消と言われてもピンと来ませんでした。実際に能登島に足を運んで

地元の方と接するうちに、「よし、みんなで力を合わせてがんばろう」という気持ちになりました。また、毎回の活動後にはレポートをまとめたり、商品化のためのプレゼンテーションがあったり、将来のために役立つ経験ができています」といいます。そう語るのは加賀谷真琴さん（1年次）。同じく安藤ゼミに所属する西岡紗希さん（1年次）もこう話します。

「今はレシピ開発の段階ですが、実際に商品化された時の達成感はとても大きいんじゃないでしょうか。学生も地域の人たちの役に立てるし、実際に働いている方々と仕事もでき、社会人になる自信につながると思っています」。

地域貢献というテーマを中心に据えながら、学生たちの人間的成長、ビジネススキルの向上、社会人としてのマナーや道徳観までを育もうとするセミナー・コミュニティ。経営実務科を専攻とする星稜女子短期大学のこの取り組みが、学生たちの成長につながり、社会に役立つ人間として育ってくれることでしょう。



学生でありながら
社会人として活動する。
それが成長と地域貢献に
つながっています。



星稜女子短期大学
安藤信雄 准教授

「セミナー・コミュニティ」という特徴的なカリキュラムは、「時代の要請に応える教育」という考えから2006年に導入されました。今の社会が大学教育に求めるのは、コミュニケーション能力、リーダーシップ・協調性といった、それまでの座学のみでは育成することの難しい能力です。そこで、地域が抱える課題を実践の中で解決していく教育を行うことで、社会が期待するそれらの能力を備えた人材を育てることを目指したのがこのカリキュラムです。

学外での体験学習とひとことで言っても、そこから学生が学ぶものはとても幅広いものです。一步学外に出ればそこで関わる地域の方々も企業のビジネスパーソンも真剣ですから、学生であっても甘えは許されません。学生たちは先に挙げた社会が求める能力をはじめ、文書作成力やプレゼンテーション力、原価計算やITリテラシーなどさまざまな力を磨きながらひとりの社会人として実践していく必要に迫られるのです。

このカリキュラムは今、地域社会からも大きな期待を寄せられています。学生が社会人として成長する場であると同時に、学生ならではの社会貢献の機会でもある。それがこのセミナー・コミュニティなのです。

子どもたちの心の、 思い出よりも深いところに 残っていただけるように。

星稜泉野幼稚園 上田理歌 先生



**信頼関係は、毎日少しずつ
積み重ねていくしかありません。**

新しい子どもたちが入園する、またクラス替えがある春は、毎年私たち教師にとってもスタートの季節です。教師も子どもたちも、お互いにまだどんな人間なのか分からない。そこが毎年スタート地点で、子どもたちと心が通った関係を築いていくには、日々の関わり合いのなかで、少しずつ、一進一退を繰り返しながら信頼を積み重ねるしかありません。

もちろん、子どもたちは一人ひとり違う人格を持っています。元気な子、内気な子もありますが、見えている部分ですべてというものでもありません。



抱きしめる、話を聞く、一緒に笑う……。そうやって少しずつ関係を築いていきます。

元氣いっぱいのように見えて、実は新しい環境で一生懸命に無理をしている子もいるので、一人ひとりの園児が本当はどういう子なのか、心の内にはどんな気持ちを秘めているのか、表面には出てこないところにしっかりと目を向けるような心がけています。

春は教師にとっても大変な時期ですが、子どもたちにとってはなおさらです。一日も早くその子があるのままでの姿でいられる環境をつくってあげたいと考えています。

幼稚園は、子どもたちにとって自分の家のようにやすらげる場所であるべきだと思います。そして私たち教師は、保護者の方の次に園児たちが心を許せる存在にならなくてはいいないと思っています。

**子どもの自ら考える心の芽を、
一緒に考えることで育てたい。**

星稜泉野幼稚園、星稜幼稚園の幼児教育の特徴は、ゆつくりと「心」を育てること、子どもたちが自分で考えることを大切にしている点ではないでしょうか。たとえば、何かいけないことをしてしまったときに「ダメでしょう!」と怒ることは簡単です。でもそんなとき子どもたちは「怒られるからやってはいけない」と感じてしまいます。これでは、自ら考える心の芽を摘み取ってしまいます。「どうしてダメなんだろう」と考え、「してはいけない」理由の本質を知ることが心の成長

です。教師側の意図を押しつけるのではなく、子どもたちが自然とそう感じられるように、一緒に考えることを根気よく繰り返して導いていくのが、星稜の幼児教育だと思っています。

幼稚園教諭としての私の目標は、子どもたちの心の土台に残ることのできる教師です。また小さい園児たちですから、幼稚園でのさまざまな経験や私たち教師との関係は忘れられてしまいかもしれません。でも、ここで一緒に育てた心は、思い出よりもずっと深い部分に残って子どもたちの人生に大きく影響していくはずなんです。そんな心の深い部分に残ることのできる教師を、これからも目指していきたいと思っています。



子どもと気持ちを共有できたときがいちばん嬉しい瞬間です。



6月5日(土)に行われた金沢最大の祭りである金沢百万石まつりの夜に、毎年およそ一万人が参加して開催される「百万石踊り流し」。星稜として参加して7年目となる今年も、学園各設置校の園児、短大生、大学生、教職員の総勢およそ200名で参加しました。

「ふれあい音頭いいね金沢」金沢ホーヤネ「百万石音頭」の3曲を約2時間踊り流し、他の団体に負けない一体感で祭りの夜を盛り上げました。

息の合った踊りと「せりりよう！」の大きな掛け声で、星稜の元気をアピールしました。



★ 新入生山中温泉研修

4月6日(火)・7日(水)、新入生と教職員約600名が参加する、山中温泉をキャンパスとした新入生研修が行われました。山中文学会館での全体研修後、各旅館に分かれ、学部ごとの研修会、



★ 剣道部が交通安全運動に参加

4月10日(土)、剣道部の学生9名が国道359号線大樋町交差点付近でドライパーたちに事故防止を呼び掛けました。これは、春の交通安全運動実施に合わせ、これから運転する機会の多い若い世代に交通安全についてさらに理解してほしいとの思いを込めて、石川県警から提案があり実現しました。



学科ごとの研修会、ゼミガイダンスなど多彩なスケジュール。ここで大学生としての心構え、履修の方法、時間割作成方法を学びました。時間割作成は、先輩学生たちがサポートしました。また、美味しい夕食や各ゼミの特色を生かしたゼミガイダンスを通して親睦が図られました。

★ こども学科主催2010年度第1回オープンピアツア開催



5月8日(土)、本年度第1回目のオープンピアツアが開催されました。オープンピアツアは、こども学科の学生たちが企画・運営し、地域のこどもたちと保護者を招き、ものづくりや遊びの提案を行うものです。

今回は金沢市民芸術村を会場に、手作りしたおもちゃを空に飛ばす企画を行い、約150名の幼児・児童・保護者が参加しました。

ペットボトルを利用したロケット、ゴミぶくろを利用した凧など、簡単に手作ることができるおもちゃの制作を、こども学科1~3年次生がサポートしました。

★ 就職・キャリア支援サイト『ほしなび』オープン!

金沢星稜大学生のための、就職・キャリア支援サイト『ほしなび』がスタートしました。企業説明会情報や就職課長からのメッセージ、就職活動準備特集などお役立ち情報が満載です!

金沢星稜大学の学生だけではなく閲覧できないページもありますが、保護者や企業の方も利用することができます。ぜひ一度ご覧ください。



<https://www.hoshinavi.jp/>

短 アメリカ人留学生に英語で長町武家屋敷跡観光ガイド

5月14日(金)、辻建二准教授のゼミナールに所属する2年次の学生10名が、金沢大学で学ぶアメリカからの留学生3名に英語で長町武家屋敷跡観光ガイドを行いました。武家屋敷観光の見所である、高田家跡、足軽資料館、野村家を順に回り英語で紹介しました。また、武家屋敷の和風カフェでお茶を飲みながら、金沢の歴史や日本の文化の違いなどをテーマに英語と日本語を織り交ぜた会話を楽しみました。



短 「エレガンスアップ」で素敵・綺麗にブラッシュアップ

5月26日(水)、1年次を対象とした科目「エレガンスアップ」で、学外から講師を招いて、フラワーアレンジメントとネイルアートの講習が行われました。フラワーアレンジメントでは、ピンクのガーベラと子豚の人形をあしらったアレンジに挑戦。「かわいいうまくできたね」と学生たちは作品の出来栄えに大満足でした。
「エレガンスアップ」は、社会に出てから必要となるマナーや洗練された振る舞いを身につけるために、メイクやテーブルマナーなどを楽しみながら学ぶ女子学生のための実践的な科目です。



短 ブライダル・フェア見学会

5月30日(日)、「ブライダル」(担当: 江口雅之講師)を受講する2年次約30名が、金沢市内のホテルで開催されたブライダル・フェア見学会に参加しました。当日は午前と午後の部に分かれ、チャペルで行う模擬結婚式に参加、また模擬披露宴会場では、実際の演出や料理など貴重な経験をしました。現場でホテルスタッフの働く様子を間近に見ることができ、ブライダル業界への就職を考えている学生たちにとってよい機会となりました。また自分の未来像を重ね合わせて説明に聞き入っていました。



★「あるく」ことで達成感を各学年が遠足へ

4月21日(水)、1年生はのとじま水族館、2年生は倶利伽羅峠、3年生はいしかわ動物園へ遠足に行きました。

「遠足」という趣旨から、各学年とも目的地に向かうバスを途中で下車して10キロ程度歩きました。



★「自分の身は自分で守る」 1年生対象携帯電話 安全教室を実施

4月30日(金)、ドコモ北陸研修センターの講師をお招きして携帯電話安全教室を実施し、1年生が携帯電話の使用方法について学びました。

最近の携帯電話は、電話としての機能に加えネットワークも利用できることから、危険性があります。「自分の身は自分で守る。周囲に迷惑をかけない。困ったときはすぐに相談する。」の3つのことを気をつけるようにとのお話がありました。

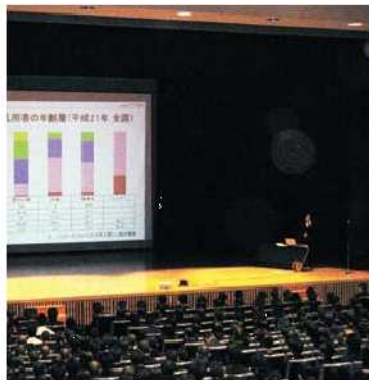
★本田圭佑選手 サッカーワールドカップで 大活躍！

サッカーワールドカップ日本代表選手として、本校卒業(平成16年度卒)の本田圭佑選手が選出され、大舞台でゴールを決める大活躍を見せました。



★薬物乱用防止講演会で 薬物の恐ろしさを学ぶ

5月1日(土)、1・2年生を対象に、石川県警より講師をお招きして、薬物乱用防止講演会を行いました。薬物には危険性について、十分な知識を持つていけば、誘われても手を出すことがないとの話がありました。安易な考えで手を出して命を落とすこともあるので、絶対に使用しないようにと注意がありました。



★中 協同でのカレー作り全学年で遠足へ

4月21日(水)、全校生徒が石川県森林公園にある三国山キャンプ場へ遠足に行きました。キャンプ場では、1年生から3年生まで、皆が協力してカレー

を作りました。班ごとに工夫して作り、中にはチャレートを入れた班もありました。仲間同士で楽しんだ一日でした。



★ 中学校写生大会

6月3日(木)・4日(金)、学校周辺を会場にして、写生大会が行われました。各自、それぞれの場所で、どのような



作品に仕上げるかを思案していました。仕上がった作品は、審査を行った後、よく描けている作品は、廊下に掲示します。

★ 「自転車での安全運転しつかりと」交通安全教室実施

4月30日(金)、交通安全教室が実施され、全校生徒が、石川県警の講師による、交通安全についての講義を受けたあと、気をつけなければならない点について、実際に自転車を使って説明を受けました。



★ 平成22年4月からの中高部活動成績

星陵高等学校

□第22回北信越地区高校野球石川県大会
・優勝

□平成22年度石川県高等学校ソフトボール春季大会
・優勝

□平成22年度金沢地区高等学校バドミントン選手権大会
・男子団体
・準優勝

□平成22年度
全日本ジュニアテニス選手権石川県大会
・U16女子シングルス
・準優勝 上野 梨夏

□平成22年度

全国ジュニアテニス選手権石川県大会

・U18男子シングルス
・準優勝 佐々木 宏彬

・U18男子ダブルス
・優勝 玉川 喜洋
川村 彰

・U18女子シングルス
・優勝 井波 奈津美

・準優勝 干場 優花

・U18女子ダブルス
・優勝 井波 奈津美
干場 優花

□第57回金大旗争奪石川県高等学校春季剣道大会
・優勝

・優勝

□第57回四高旗争奪石川県高等学校春季剣道大会
・最優秀選手賞 澤田 有

□第11回春の福井駅前マラソン大会
・10km男子 高校生の部
・1位 高松 峻平

□第49回全日本競歩輪島大会
・男子ジュニア10km
・1位 仁和 光一

□第71回石川県陸上競技選手権大会
・200m男子
・2位 大口 健太
・5000m男子
・2位 仁和 光一

□100m女子
・1位 河野 伶奈

・200m女子

・1位 河野 伶奈

・2位 宮口 智子

・400m女子
・2位 辻夕姫江

・800m女子
・2位 牧川 莉恵

・1500m女子
・2位 牧川 莉恵

・5000m女子
・2位 畑中 菜緒

・400m女子

・2位 辻夕姫江

・4×100m女子
・1位 坂本 麗美、辻夕姫江、河野 伶奈、宮口 智子

・国体少B110mYH女子
・2位 山田 若菜

・4×400m女子
・1位 坂本 麗美、辻夕姫江、野崎 由芽、赤坂 遥夏

□金沢市中学校春季サッカー大会
・優勝

□金沢市中学校春季野球大会
・優勝

□金沢市中学校春季サッカ大会
・1部
・準優勝
・優勝

□金沢市中学校陸上競技大会
・男子1・2年100m
・1位 村田 光
・男子1・2年走幅跳
・2位 村田 光

・女子共通100m

・1位 葛巻 綾乃

・女子共通100m

・2位 田中 智恵

・女子共通800m
・2位 濱田 優理

・女子共通1500m
・1位 五島 莉乃

・女子共通走幅跳
・1位 田中 智恵

・女子1・2年走幅跳
・2位 橋 侑利

・女子4×100m
・2位 葛巻 梨紗、田中 智恵、葛巻 綾乃、西川 日向子

・男女総合
・準優勝

・女子総合
・準優勝

□金沢市中学校春季剣道大会
・1年の部 個人
・優勝 四郎丸 美里



幼稚園 園長 先生
☆ジャガイモ植えたよ!☆

園庭すみの畑で年長児たちがジャガイモ植えを体験しました。中には、初めて畑に種芋植えを体験する子もいてみんな興味津々の様子です。「切り口を下に向け芽が出るころは上に向けてね」と園長先生の指導のもと「早くジャガイモ、できないかな」と心待ちにしながら植えていた子どもたちです。早く大きくな〜れ!!



☆毎回おにぎり持参で登園する日が
おにぎりデーです。☆

この日は近くの公園にお散歩に出かけた学年もありました。お昼には、愛情たっぷりのおにぎりをお口いっぱいにはおぼる子どもたち。笑顔がいつぱいのランチタイムでした。



☆親子バス遠足：晴れますよ!☆

子どもたちが楽しみにしている親子バス遠足。お天気を心配して「その日は絶対晴れ!」にして下さい」と前の日にてるてる坊主を作って持ち帰ったり園内に飾ったり。お日さまにお願いしていた子どもたちです。お日さま・お願い聞いてくれたかな!?



☆草花摘みに出かけたよ☆

白蓮公園までお散歩に出かけました。行く途中の金腐川に大きなコイの家族(?)を見つけてびっくりしていた子どもたちです。摘んだ草花は園に帰ってから押し花にしました。プシゼント作りに使います。



幼稚園 園長 先生
☆22年度のスタートです☆

4月10日(土)入園式が行われました。理事長や園長の話の後、進級した年の年長児がはりきって歌やダンスを見せてくれました。お家の人にくっついていた年少児も、知っている曲にリズムをとったり、嬉しそうに歌を口ずさんだり。「かわいい年少さん。これからいっしょにあそぼうね。」



☆たけのこ料理だよ!☆

園の近くには竹林があり、たけのこを出荷している農家もあります。そこでこの季節、おままごとにもたけのこの登場です。

実際のたけのこに触れてザラザラとした手触りや茶色の皮がどんどんむけるのにびっくりする子どもたち。くんくんにおいをかぐ子もいましたよ。おいしいお料理できたかな。紙で作った柏もちもお皿に並べてさわやかな5月のごちそうができました。



☆おおきなうれ!
おいしくなれ!☆

年長児がミニトマトとナスの苗木を植えました。まずはプランターにうつしかえ、お水をたっぷりかけてベランダに。「早く大きくならないかな」「トマトがなったら食べてもいい?」みんなのわくわくが聞こえてきます。

毎朝プランターを見て大きくなったかなーと気にしている子どもたち。水やりはお当番さんの大切に楽しみな仕事です。



Amitié Seiryō

星稜の友

「Amitié Seiryō」は、フランス語で「星稜の友情」。
毎号星稜を支えてくださる各方面の方々をご紹介します。

保護者会会長が語る、 「星稜に期待すること」。

学園各校の保護者会会長より
「星稜に期待すること・会長としての抱負」についての
お言葉を寄せていただきました。

金沢星稜大学
保護者会「稲友会」



小川 正 会長

稲友会総会におきまして、本年度事業計画が承認されました。ご報告とともにご理解に感謝を申し上げます。年々と入学式には男性保護者のご出席も増えております。さらに稲友会の新役員就任へも、快くご承諾頂き、大学への期待とご関心の高さに敬服し、役員一同心より歓迎申し上げます。

坂野光俊学長からは、大学での学びとは、社会に在る各々の違う考え方を、誠実に深く理解することとかがいました。高いコミュニケーション能力の必要性を説いておられます。

教授、職員の方々のご指導のもと、青年期の豊かな感性で自分自身を自ら越え、充実した大学生活を更に支援して参ります。会員皆さまのご協力をお願い申し上げます。



星稜女子短期大学
保護者会「稲星会」



下池新悟 会長

星稜に望むことは、短大は2年後に大学に移転しますが、「星稜女子短期大学」という名前を残していただきたいということ。短大は卒業した短大生たちの評価によって現在の就職率を出しているのだと感じています。その卒業生との繋がりを残すためにも永久的に校名を残していければと願っています。

短大は2年間という短い期間で様々なことをしなければなりません。勉学に励み、友人を作り、就職活動も早い段階から着手しなければなりません。こうした忙しい学生生活を稲星会が側面から、支えられるよう皆さまと協力して努めたいと思います。



星稜中学校・星稜高等学校
保護者会



長野幸浩 会長

目に見えるものは何事でも気が付きやすく、目標を立てやすいものです。したがって私たちは目に見える部分ばかりに気をとられがちです。しかし、本当に大切なものは目に見えないものです。例えば果実は地上に出ているので目に付きやすく、おいしい果実を作るために雑草を取り、農薬を散布し害虫や病気から守ろうとします。しかし、良質な果実を作るには本当は何が必要なのでしょう。たわに実る果実を支えるものは枝であり太い幹です。そして、太い幹を支えるものは根っこなのです。太い立派な幹を支えるのは地中に大きく深く張った根っこです。通常根っこは土の中にあるので目に見えません。しかし、根っこが大きく張るからこそ地上にある幹は成長し、たわに実る果実が実るのです。目に見える部分で育てるためには、目に見えない部分を育ててはならないと思うのです。

そして、さらにその根っこを育むものが土壌です。稲置学園の建学の精神「誠実にして社会に役立つ人間の育成」も数字には表れにくい部分です。昨今、私たちに欠けているものは「目に見えない大切なこと」、挨拶をする、親を敬う、こみが落ちていれば拾う、汚れていれば掃除をする等「当たり前のこと」とだと思います。この部分は数字に表れにくい見えにくいのです。この部分を育むためには家庭、地域、学校が連携し、「当たり前」の情熱をかけて行うことが大切だと思います。「目に見えない大切なこと」に目を向け、それを育むために、土壌（家庭、地域、学校）が自然の生態系が繋がるように連携しなくてはなりません。そこに初めて立派に根っこが育ち、大いなる実りがあると信じたいと思います。

星稜幼稚園
保護者会



川場亜津子 会長

私はのびのびと活動する娘の姿や、バスから降りる時の笑顔を見るたびに星稜幼稚園に入園させて良かったと感じています。

望むことは、子どもたちの心と体がしっかりと育める環境を今まで通り維持してもらいたいということです。また、金沢星稜大学の学生さんとの交流も子どもにとって大変貴重な体験ですので、ぜひ続けてもらいたいと考えます。先生方も大変でしょうが、毎年少しずつ違った取り組みのある園であってほしいと願っています。

娘のために何か出来ることはないか、何かやってみようという思いと、この1年を通して私自身が親として成長できるとてもよい機会だと思いいこの大役を引き受けました。只今秋に開催予定の「エコキッズワールド」に向け活動中です。昨年大変好評でしたので少しプレッシャーもありますが、子どもたちが楽しめるよう企画したいと考えています。

その他にも行事がいくつかありますが、昨年の良い所に今年の新しい風をプラスし、子どもたちの笑顔あふれる行事作りを心がけたいと思っています。

星稜泉野幼稚園
保護者会



遠藤紗織 会長

「人は必ずどこかにいいところを持っている。それを伸ばすのが教育だ。」と初代理事長の言葉にあります。娘の通う星稜泉野幼稚園でも、バランスのとれた教育活動が見られ、様々な個性を持った子ども達がそれぞれ輝いている素敵な園です。また園の方針は固く、それでいて柔軟な対応も努力されている点も良いところだと感じています。このまま伝統を守りつつ、進化してほしいと望んでいます。

長男が卒園し、3年間があまりにも早く、もともと何が出来たのではという反省、幼稚園時代はわすれがちなという焦り、これからは何かしたいという願望、何が出来るか自問し、様々な思いがありました。その頃、新年度が始まり、役を引き受けました。何が出来るか模索していますが、考えるよい機会です。まずは動いていろいろな事に挑戦してみよう」と思い抱負にしたいと思っています。また、自身の子育ては、子ども達と向き合っているつもりですが、個々を見てあげられていない事を痛感します。子ども一人ひとりと「対」の時間も作り、大切にしたいと思っています。

図① 過去10年の全国平均就職率

年度	就職率
12年	55.8
13年	57.3
14年	56.9
15年	55.0
16年	55.8
17年	59.7
18年	63.7
19年	67.6
20年	69.9
21年3月卒業	68.4
過去10年平均	61.0

図② 定年までの生涯賃金の比較



※2004ユースフル労働統計とUFI総合研究所調査レポート03/116より作成

就職は親で決まる

[保護者のための就職支援マニュアル]

本学では、学生の就職活動に保護者の皆様のご協力は不可欠と考えており、「就職は親で決まる」と題した保護者のための就職支援マニュアルを発行しております。ご希望の方は、**金沢星稜大学就職課 (TEL076-253-3918)** までお問い合わせください。

〈略歴〉

昭和35年 加賀市山中町生まれ
早稲田大学教育学部英語英文学科卒
㈱リクルート、他大学での就職担当を経て、平成15年7月より現職

『親業』支援コラム

オトミ
のカタ
ミ

就職するってたいへん

保護者の皆さんが子供の将来を考えたとき、高校卒業→大学に進学→就職するというふうに考える方は多いのではないのでしょうか。

しかし、大学生が100人いたとすると、就職する(できる)のはたった61人です(図①参照)。

今から6年前の平成12~16年頃はもって就職する人数は少なく、55~57人でした。大雑把に言うとなんとなくしか就職しない(できない)のが昨今の大学の就職戦線です。ちなみに、大学院に進学するのは12人です。

就職できなかった多くの学生はフリーター、ニートになっています。親としては大学に4年間高いお金を払っても就職できるのがこんなに少ないと割が合わないと思うでしょう。

それでもある調査では高卒と大卒との生涯賃金の差は3000万ほどあり、仮に大学の授業料が年間100万円、4年間で400万円だとしたら、その差が生涯賃金の差だと考えると就職できればこんな高いリタンの投資はないのかも知れません(図②参照)。

ですから大学を選択する際は、就職に強い大学を選ぶのはもちろんのこと、卒業後に希望する職種や勤務地、収入などしっかりと調べたうえで学部学科を選択する必要があるのかもしれない。

(金沢星稜大学 就職課長 堀口英則)



金沢星稜大学 総合研究所 だより

平成22年度科学研究費補助金（科研費）に、 金沢星稜大学から5名、 星稜高等学校から1名の教員が採択されました。

稲置学園から6名の教員の研究に今年度の科学研究費補助金（科研費）交付が決定しました。科研費とは、国内の大学などの研究機関に所属する研究者が個人またはグループで行なう研究に対する補助金のことです。毎年全国各地から多くの応募があり、審査を経て、独創的・先駆的な研究が採択されます。今年度は、5名の大学教員と1名の高校教員が採択されました。



井上 好人
金沢星稜大学 経済学部准教授

【テーマ】

近代日本の学生文化の形成と伝播
～身体・ハビトウス・ネットワークからの分析～



岡部 昌樹
金沢星稜大学 人間科学部教授

【テーマ】

NHKデジタル教材を据えたメディア教育推進パッケージの開発・評価研究



永坂 正夫
金沢星稜大学 人間科学部准教授

【テーマ】

移入浮漂植物の拡大は水生生物群集にどのようなインパクトを与えるか



藤井 一二
金沢星稜大学 経済学部特任教授

【テーマ】

古代日本の対渤海交渉と渤海王城との交流回廊に関する歴史環境学的研究



直江 学美
金沢星稜大学 人間科学部講師

【テーマ】

西洋音楽受容研究
―アドルフ・オ・サルコリにみる「官」と「民」―



坂野 健夫
星稜高等学校教諭

【テーマ】

高校化学教育現場に適応した融解塩電解リアルタイム演示装置の開発

Pick up

実験が困難だった「融解塩の電気分解」を
生徒に演示できる装置の開発研究が採択。



星稜高等学校 坂野 健夫 教諭

実験でしか感じられない「化学の醍醐味」。
それを生徒たちに伝えたかったんです。

子どもたちの理科離れが言われて久しいですが、現代の高校教育では実験をして学ぶ機会が減少していることも大きな要因だと考えています。星稜高校は比較的実験の機会が多い学校なのですが、それでも少なくなっているのが現状です。

では生徒たちにはといえば、実験の授業はとても楽しそうに取り組むんですね。教科書で学ぶのと実験で体感するのは、同じ知識を得るにしても大きな違いがあります。何より生徒が興味関心を持つて学ぶという点では、実験の価値は非常に大きいと思います。

今回科研費に採択された研究テーマである「融解塩の電気分解」も、ちゃんと教科書や図説には掲載されています。しかし、実験をするためには摂氏四百〜千二百度の高温場が必要のため、高校教育の現場では安全面・設備面から実現が極めて困難な実験でした。塩粒のような金属塩からキラキラと光る金属単体が得られる「融解塩の電気分解実験」を、生徒たちにリアルタイムで見せることができたなら、教科書だけでは決して得られない、まるで宝物を見つけた瞬間のような感動を与えられるのではないかと。それが今回の私の研究計画の発端となりました。

私は、星稜高校の教員になる前は金沢大学大学院で工学の研究職に就いており、「融解」は得意分野でした。研究員時代の経験と知識を活かして考案した研究計画が今回科研費交付対象に採択されたことを大変嬉しく思いますし、研究員から教員になった一番の動機が「人に化学の醍醐味を教えられる仕事」を目指したからでしたので、今回の研究をぜひ実現させて生徒たちに化学をもっと身近に感じてもらいたいと思っています。

平成21年3月に制定された「学校法人稲置学園中期計画・中期目標」の2年目を迎え、提言や議論を積極的に行いながら、全体の年次計画を推進します。当該年度の重点課題・項目として5課題10項目を掲げその具体化を図り、行動に際しては、目標を明確にした上で目標数値と評価の観点を明らかにし、行動計画を推進していきます。

1-1「星稜の人間教育」

- ・各設置校において、建学の精神を具現化する教育を追求し、実施する。諸法規・指導要領を規定し、諸答申が要求する水準をクリアする教育を行う。

1-2「星稜のキャリア教育」

- ・設置校のそれぞれの段階でのキャリア教育を重視した取組を強化する。
- ・大学・短大においては、大学設置基準に対応したカリキュラムへの対応と、出口対策を意識し、それに対応する高い水準の教育を実施する。

1-3「星稜教員の教育力」

- ・教職員の研修とFD活動を充実強化し、星稜教員の教育力の向上を図る。
- ・授業評価を確実に実施し、それに基づく教育改善を行い、学生・生徒、保護者の満足度の向上を図る。

2-1「人事計画」「財政計画」の着実な実施

- ・人事、財政が経営戦略にとって最重要であることを共通認識の上、各種数値目標を設定し実現を図る。
- ・特に、当該半年度の数値目標を明確にする。

2-2 組織の整備

- ・幼稚園の大学附属化について、8月までに具体案を策定する。
- ・短期大学を大学短期大学部とすることについては本年度内に結論を得る。
- ・SD委員会の継続的な開催と職員研修の実施により職員個々の能力アップを図り、業務の効率化及び事務組織の一元化を推進する。

2-3 入学者の確保

- ・各設置校における課題を明確にし、確実に取組を行う。
- ・大学のマーケット（県外地域）を拡大する。
- ・短大のマーケットの掘り起こしにより入学定員を確保する。
- ・高校における中学校訪問、中学校における小学校訪問の更なる深化を確実に実施し、今年度並みの入学者を確保する。
- ・幼稚園においては、ポリシーブックの積極活用などにより露出機会の増大を入園者の増加につなげる。

3-1「星稜文化の浸透」

- ・学閥が所在する地域周辺での地域連携及び地域貢献の具体化として、各設置校における教育活動及び大学・短大における研究活動と連携して展開する。
- ・総合研究所及び星稜エクステンションセンターにおける地域との連携事業を促進し、星稜が地域の中で果たす役割を拡大する。

④ 創立80周年事業

4-1 校舍新築

- ・9月までに実施設計を終了させ、12月解体工事開始、3月本体工事に着手する。



4-2 基金の創設

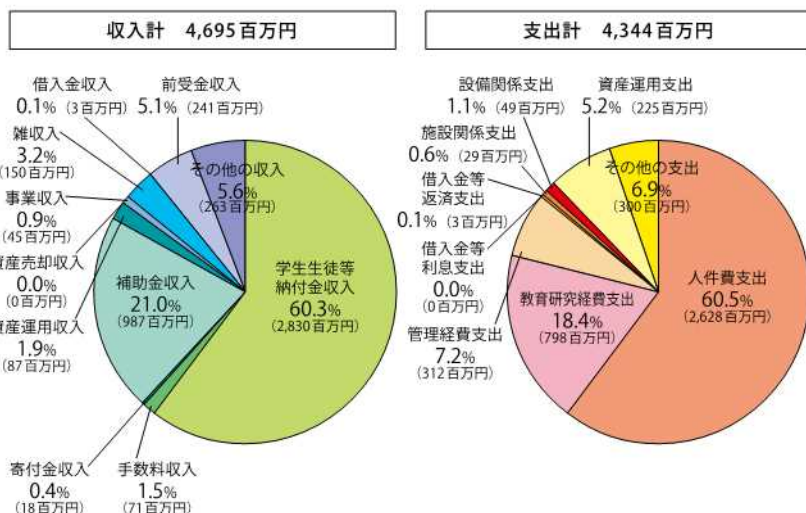
- ・学園の役員、教職員全員に周年事業の意義と目的の浸透を図り、加えて卒業生・在学生等学園関係者の学園への協力と連携強化により基金設立の募金活動を開始する。

⑤ 中期計画実施

5-1 中期計画実施計画・点検評価

- ・平成21年度の点検を踏まえ、22年度の計画を確実に実施する。
- ・中期計画の見直しを含めて点検評価を実施し、23年度以降の事業計画を策定する。
- ・23年度事業の具体化とその数値目標を達成するための行程と役割・担当を明確にする。

收入構成比率



(單位：千元)

収入の部		支出の部	
科目	決算	科目	決算
学生生徒等納付金収入	2,829,749	人件費支出	2,628,045
手数料収入	71,313	教育研究経費支出	798,450
寄付金収入	18,187	管理経費支出	311,737
補助金収入	987,171	借入金等利息支出	28
資産運用収入	87,274	借入金等返済支出	3,020
資産売却収入	0	施設関係支出	29,027
事業収入	44,408	設備関係支出	48,658
雑収入	149,469	資産運用支出	300,015
借入金収入	2,810	その他の支出	225,055
前受金収入	241,266		
その他の収入	263,112		
資金収入の部合計	4,694,759	資金支出の部合計	4,344,035

オープンキャンパス・学校見学会・ オープンハウスを実施します。

金沢星稜大学オープンキャンパス

6/26 (土)、7/17 (土)、7/18 (日)、8/7 (土)、
8/8 (日)、8/28 (土)
9/25 (土) 推薦入試対策講座
11/20 (土) 一般入試対策講座
12/4 (土) 一般入試対策講座

星稜女子短期大学オープンキャンパス

7/24 (土)、8/7 (土)、8/8 (日)、8/28 (土)
9/25 (土)、10/17 (日)、11/14 (日)

星稜高等学校学校見学会

7/29 (木)、7/30 (金)

星稜中学校学校見学会

8/29 (日)、11/23 (火・祝)

星稜幼稚園オープンハウス

6/24 (木)、6/25 (金)、7/5 (月)、7/6 (火)
9/6 (月)、9/9 (木)、11/29 (月)

星稜泉野幼稚園オープンハウス

6/23 (水)、6/24 (木)、7/13 (火)、7/14 (水)
7/23 (金)、8/28 (土)、9/14 (火)、9/15 (水)
9/28 (火)、10/15 (金)、1/21 (金)、2/3 (木)

梶 富次郎監事 旭日双光章を受章



平成22年4月春の叙勲において、カジ
ナイロン株式会社代表取締役社長で
本学園監事の梶富次郎氏が繊維業
界の発展に尽力されたとして旭日双
光章を受章されました。

「星稜サ・エ・ラ」読者アンケート結果のご報告

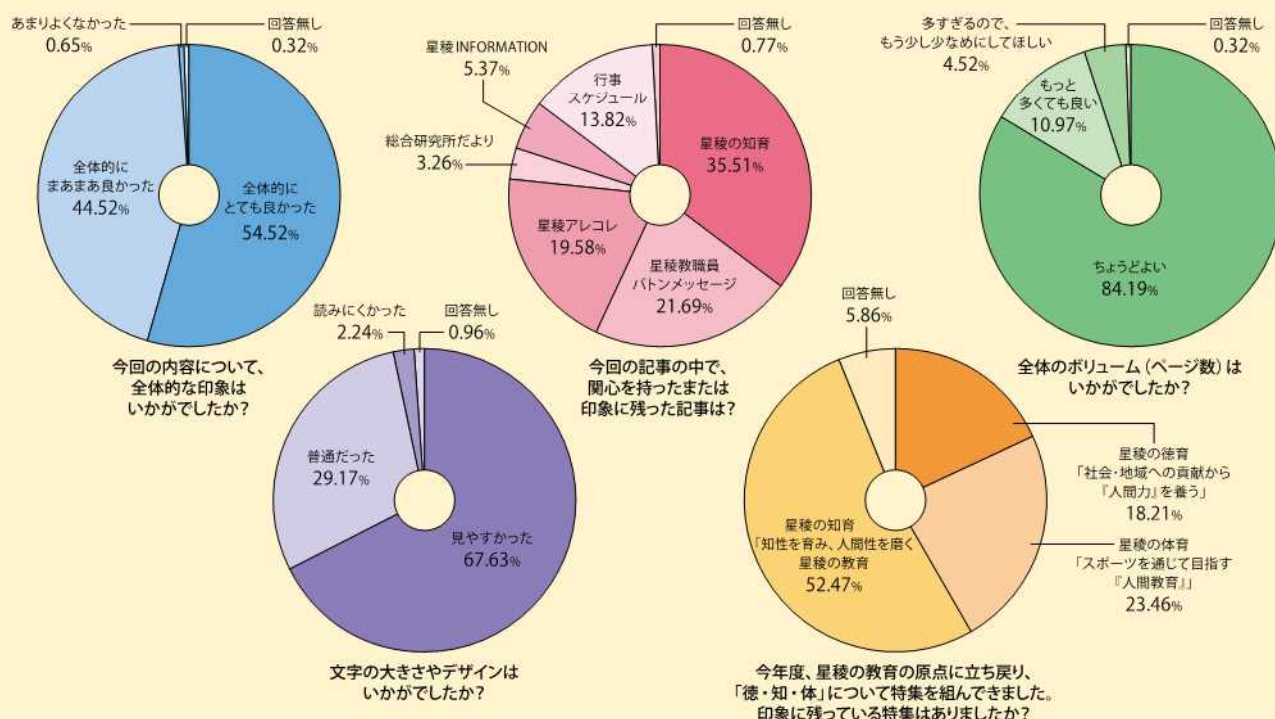
「星稜サ・エ・ラ」のアンケートを読者の皆様に実施したところ、324通の回答があり、様々なご意見、ご感想をいただきました。
いただいたご意見の一部をご紹介します。

- ・紙面から学生の活気が感じられました。写真に写っている生徒達の表情が皆いきいきとしているのが良かったです。
- ・稲置学園の教育の方針が良く分かりました。具体的な取組ももっと詳しく知りたいです。
- ・誠実に教育活動に取り組む稲置学園の姿勢が伝わってきました。
- ・見やすいデザインでした。
- ・「教職員バトンメッセージ」のコーナーでは先生方の本音が聞けるので良いと思います。
- ・部活動で頑張っている方々をもっと取り上げてほしい
- ・就職活動について、今年度の入学者数や就職率についてもっと知りたい。
- ・生徒の普段の姿をもっと知りたい。
- ・生徒からの声がもう少し多く聞きたいと思いました。
- ・子どもから、学校生活の様子を聞くことはなかなかないので、このような冊子はとてもありがたいです。

【アンケートをご返送いただきました先着100名様には図書カードをお送りいたしました。】

ご協力いただきました皆様にお礼を申し上げますとともに、この結果を活かし充実した紙面作りに努めていきたいと思います。ありがとうございました。(編集委員一同)

回答数 324：(金沢星稜大学・大学院 52 / 星稜女子短期大学 16 / 星稜高等学校 179 / 星稜中学校 18 / 星稜幼稚園 21 / 星稜泉野幼稚園 17 / 教育関係者 2 / 同窓会関係者 8 / その他 11)



行事スケジュール (7月～9月)

金沢星稜大学

7	3日(土)	学内合同会社説明会
	4日(日)	ビジネス能力検定試験
	17日(土)	オープンキャンパス
	18日(日)	オープンキャンパス
8	1日(日)	学内合同会社説明会
	3日(火)～9日(月)	前期一斉試験
	7日(土)	オープンキャンパス
	8日(日)	オープンキャンパス
	28日(土)	オープンキャンパス
9	1日(水)～3日(金)	追試
	8日(水)	前期卒業判定
	18日(土)	前期学位記授与式・後期入学式
	21日(火)・22日(水)	人間科学部プレゼミ研修
	24日(金)	後期授業開始
	26日(日)	石川地区保護者懇談会
	27日(月)～10月1日(金)	後期履修登録期間

星稜女子短期大学

7	3日(土)・4日(日)	北陸3県私立短期大学体育大会
	24日(土)	オープンキャンパス
8	3日(火)・4日(水)	補講日
	5日(木)～11日(水)	前期考査期間
	7日(土)	オープンキャンパス
	8日(日)	オープンキャンパス
9	28日(土)	オープンキャンパス
	2日(木)・3日(金)	前期考査追再試験期間
	11日(土)	保護者懇談会
	18日(土)	前期卒業式
	22日(水)	後期オリエンテーション
	24日(金)	後期講義開始・履修登録開始
	25日(土)	オープンキャンパス

星稜高等学校

7	1日(木)～6日(火)	期末試験
	7日(水)	追試
	13日(火)・14日(水)	体育大会
	15日(木)・16日(金)	保護者懇談会
	17日(土)	終業式
	20日(火)～24日(土)	補習・補充授業
	29日(木)・30日(金)	学校見学会
	3日(火)・4日(水)	関西方面大学見学会(高2)
8	18日(水)～21日(土)	質問コーナー開設
	23日(月)～28日(土)	補習・補充授業
	26日(木)・27日(金)	就職試験相談会
	30日(月)・31日(火)	Pコース課外実習(1・2年)
9	1日(水)	始業式
	6日(月)・7日(火)	星稜祭
	28日(火)	運動会
	29日(水)	運動会(予備日)

星稜中学校

6	29日(火)～7月1日(木)	期末試験
7	13日(火)	合唱コンクール
	14日(水)・15日(木)	保護者懇談会
	16日(金)	終業式・県体激励会
	20日(火)～23日(金)	補習授業
8	23日(月)～27日(金)	補充授業
	29日(日)	学校見学会
9	1日(水)	始業式
	7日(火)	映画鑑賞
	30日(木)	運動会

星稜幼稚園

7	1日(木)	夢ステーション子育て教室
	2日(金)	プラネタリウム遠足(年長組)
	5日(月)・6日(火)	オープンハウス
	8日(木)	親子バス遠足
	12日(月)	避難訓練・保育参加
	15日(木)	夢ステーション子育て教室
	17日(土)	盆踊り会
	20日(火)	終業式
	21日(水)～22日(木)	わくわくようちえん
	26日(月)～30日(金)	夏季自由登園日
8	2日(月)～6日(金)	夏季自由登園日
	23日(月)～27日(金)	登園日
9	1日(水)	始業式
	2日(木)	避難訓練
	6日(月)	オープンハウス
	9日(木)	オープンハウス
	14日(火)	保育参加
	26日(日)	運動会
	29日(水)	いもほり・保育参加
	30日(木)	夢ステーション子育て教室

星稜泉野幼稚園

7	2日(金)	にこにご参観
	9日(金)	プラネタリウム見学(年長)
	12日(月)	にこにご参観
	13日(火)・14日(水)	オープンハウス
	15日(木)	誕生会・避難訓練
	21日(水)・22日(木)	お泊り保育
	23日(金)	盆踊り会
	26日(月)～30日(金)	サンサンキッズ(自由登園日)
	2日(月)～6日(金)	サンサンキッズ(自由登園日)
	25日(水)～27日(金)	登園日
8	28日(土)	夏のお楽しみ会(仮称)
	1日(水)	始業式
9	2日(木)	にこにご参観
	10日(金)	にこにご参観
	14日(火)・15日(水)	オープンハウス
	23日(木・祝)	運動会
	27日(月)	誕生会
	30日(木)	消防署見学(年少)

あとがき

世間では、「今の若いお母さんは」なんて声を聞くこともありますが、幼稚園という関心な場所で接していると皆さん本当に一生懸命子育てをしておられます。ためし刷りの出来ない原稿を一字一字書き込んでいくような子育ては、時につらくなることもあるでしょう。園として星稜として、何とか保護者の方、地域の方のお役に立ちたいと思っています。困ったとき「ちょっと幼稚園にきいてみよう。」そんな信頼される園になるために努力していきたいと思っています。「星稜サ・エ・ラ」から星稜の教育や子供たちの笑顔が見えるとうれしいです。

星稜泉野幼稚園 飛木田 恵



学校法人 稲置学園

金沢星稜大学

石川県金沢市御所町丑10-1
TEL 076-253-3924(代表)
http://www.seiryu-u.ac.jp

星稜女子短期大学

石川県金沢市御所町西1
TEL 076-253-5900(代表)
http://www.seiryu.ac.jp

星稜高等学校

石川県金沢市小坂町南206
TEL 076-252-2237(代表)
http://www.seiryu-hs.jp

星稜中学校

石川県金沢市小坂町南206
TEL 076-252-5057(代表)
http://www.seiryu-hs.jp

星稜幼稚園

石川県金沢市御所町寅27
TEL 076-244-5636(代表)
http://kinder.seiryu.jp/seiryu/

星稜泉野幼稚園

石川県金沢市泉野町6-17-30
TEL 076-244-5636(代表)
http://kinder.seiryu.jp/izumino/